

分野連携企画報告書

行事（企画）名 International Conference on Materials & Processing 2022（機械材料・材料加工国際会議2022）における合同OSの企画

行事URL <https://jsmempd.com/conference/icmpconf/2022/japan-society-of-mechanical-engineers-field-collaboration-project/>

1.開催日・会場 2022年11月6日（日）～11日（木） 沖縄自治会館

3.企画内容

機械材料・材料加工部門が主催する国際会議（International Conference on Materials & Processing 2022）において、高分子基複合材料に関する合同セッションを両部門で共同企画した。海外の著名な研究者を招聘し基調講演をして頂き、国際交流の充実、学会の国際化に貢献する予定であったが、コロナ禍における状況の中予定を変更し、国内の著名な研究者を招聘し、キーノート講演を行って頂く形とした。

4.連携の成果

御講演頂いた内容は著名な研究者の長年にわたる成果をまとめたもので、非常に興味深いものであり、両部門に研究者より多くの関心を集め、活発な議論がなされた。また、国内の若手研究者に対しては示唆に富んだご講演であり、大変刺激になるとともに、今後の研究への指針が与えられたと考えられる。

2.企画部門

機械材料・材料加工部門、材料力学部門

5.今後の課題（苦勞した点、課題点、他の企画へのアドバイス等）

今回はM&P部門の講演会（国際会議）において、M&M部門にご協力頂く形をとった。M&P部門の扱う幅広い分野の中で、高分子基複合材料にテーマを絞ったことにより、この分野では深い議論ができたものの、それ以外の分野の研究者の関心を集めるのは難しいと感じた。コロナ禍特有のことではあるが、対面での招へいを目指したため、海外研究者招へいは非常に困難であった。M&M部門とは多くの分野で連携が可能であると考えられることから、現在検討されているように講演会をコロケーション開催とすることで、実質的効果的な連携へと発展させらるると期待できる。今回の連携企画はそのための予備的な企画という位置づけと考えられ、課題としては、部門間コミュニケーションをいかにスムーズにしていくかの仕組みの構築であると感じた。